

特別非営利活動法人東京都発達障害支援協会

2017（平成29）年度事業計画

【概要】

本年度は、東京都発達障害支援協会の担当で「『安心して堂々と生きる』ことを支える！」をテーマに関東地区知的障害関係者種別代表者会議を開催いたします。

また、平成30年度の報酬改定と介護保険との一部サービスの共用など、少子高齢化による財源の縮小、労働人口の急速な減少など、障害者福祉にとって、すでに影響が出てきている問題に対し、施策に対する理解を深め研究等の成果を共有化し、その対応を迅速に考えていく必要を感じています。

さらには、協会運営に関しては、会員施設を増やすことや、時節柄必要な情報の提供などの研修を積極的に行うなど、昨年度同様、円滑に進めていこうと思います。

会員施設の皆様の益々のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

1. 会議及び研修

①総会

日 時：2017（平成29）年5月24日（水）

会 場：国分寺労政会館 第五会議室（4階）

議 案

- （1）平成28年度事業報告及び一般会計・特別会計収支決算報告
- （2）平成28年度監査報告
- （3）平成29年度事業計画（案）及び予算（案）
- （4）その他

報 告

- （1）一般社団法人東京都知的障害児者生活サポート協会について

②役員会 3ヶ月おきに定期開催するが、必要に応じて招集する。

③研修会の開催 主催の研修会を年間に3回を目途に開催する。

第1回

日 程：5月24日（水）

会 場：国分寺労政会館 第五会議室

テーマ：「平成29年度の中央情勢報告及び平成30年度の制度改正に向けて」

講 師：河原 雄一氏（社会福祉法人藤沢育成会 湘南ゆうき村施設長、

公益財団法人日本知的障害者福祉協会政策委員会委員長）

第2回

日 程：7月26日（水）

会 場：シャロームみなみ風 地域交流ルーム

テーマ：「障害者差別解消法施行から1年～私たちはどう歩むのか～」

講 師：野澤 和弘氏（毎日新聞論説委員）

第3回（検討中）

2. 関東地区知的障害関係施設種別代表者会議の開催

日 程 10月26日(木)～27日(金)

会 場 立川グランドホテル

テーマ 『安心して堂々と生きる』を支える

3. 部会

部 会 名	内 容
児童発達支援部会	① 全国児童発達支援施設運営協議会札幌大会 日程：11月7日(火)～8日(水) 会場：札幌京王プラザホテル ② 関東地区福祉型障害児入所施設連絡会 4回予定
障害者支援施設部会	障害者支援施設部会全国大会 日程：30年1月29日(月)～30日(火) 会場：高知県立県民文化ホール
日中活動支援部会	日中活動支援部会全国大会 日程：12月12日(火)～13日(水) 会場：T0C有明コンベンションホール
生産活動・就労支援部会	全国生産活動・就労支援部会職員研修会 日程：11月9日(木)～10日(金) 会場：アルカイクホール 尼崎駅前中央公園他
地域支援部会	①全国グループホーム等研修会 日程：8月21日(月)～22日(火) 会場：福井フェニックスプラザ ②地域支援セミナー 11月20日(月)～21日(火) 会場：新横浜国際ホテル ③ 全国宿泊型自立訓練事業等職員研修 9月7日(木)～8日(金) 会場：福島県スパリゾートハワイアンズ ④ 関東地区利用者集会(スピーチフォーラム) 11月11日(土)～12日(日) 会場：イースト21 東京 ⑤ 施設長会議(2回) 1回 4月20日(木) 会場：葛飾通勤寮
相談支援部会	相談支援・就労支援セミナー 日程：10月16日(火)～17日(水) 新横浜国際ホテル
支援スタッフ部会	別紙参照

4. 東京都での連携及び提言

1. 東京都障害者関係団体連絡協議会に参加

月1回のペースで開かれる関係6団体協議に参加し、東京都や厚生労働省に対し意見具申等を行っていく。

◇第12回東京大集会

日程：9月10日(日)

会場：文京学院大学 仁愛ホール

2. 知的障害者福祉のこれからのあり方の提言

特に都市部でのあり方を模索し、日本知的障害者福祉協会への提言も含め、支援協会内の論議を活発に行い提言する。

5. 情報の発信

- ① 東京の新しい情報を、オピニオンリーダーとなって、会員施設・事業所をはじめ、国・地方会及び他団体への発信をおこなう。
- ② 広報誌「AIGO TOKYO」を年4回（4月・7月・10月・1月）発行する。
- ③ ホームページで情報の発信を行なう。

6. 日本知的障害者福祉協会及び関東ブロック関連諸会議への参加

- ① 全国施設長会議（東京都：東京国際フォーラム）
7月4日（火）～5日（水）
- ② 関東地区知的障害福祉関係職員研究大会（千葉県：アパホテル&リゾート東京ベイ幕張）
7月13日（木）～14日（金）
- ③ 全国知的障害福祉関係職員研究大会（愛知県：名古屋国際会議場）
9月7日（水）～9日（金）
- ④ 全国会長・事務局長会議（東京都：ホテルメルパルク東京）
11月1日（水）～2日（木）
- ⑤ 部会協議会（東京都：TOC有明コンベンションホール）
平成30年3月6日（火）～7日（水）
- ⑥ 全国支援スタッフ代表者会議（東京都：TOC有明コンベンションホール）
平成30年6月6日（火）～7日（水）

7. 後援及び賛助

- ① 心をつなぐ福祉マラソン大会
- ② 発達が気になる子の育ちを考える夏季セミナー
- ③ 東京都障害者スポーツ大会
- ④ 東京都障害者通所活動施設職員研修会
- ⑤ 知的・発達障がい者福祉サポーターズ ドリームプラン・プレゼンテーション 2017

8. その他

- ① 日本知的障害者福祉協会及び関東地区知的障害者福祉協会との協力
- ② 日本発達障害福祉連盟との協力
- ③ 東京都障害者スポーツ協会との協力
- ④ 東京都社会福祉協議会知的発達障害部会との協力
- ⑤ 東京都知的障害者育成会との協力
- ⑥ 東京知的障害児・者入所施設保護者会連絡協議会との協力
- ⑦ 東京都自閉症協会との協力
- ⑧ 日本ダウン症協会との協力
- ⑨ 東京都知的障害児者生活サポート協会との協力
- ⑩ 東京都障害者通所活動施設職員研修会との協力

2017(平成29)年度 事業計画 東京都発達障害支援協会 支援スタッフ部会

1. 東京都発達障害支援協会における「支援スタッフ部会」の役割

◎あなたの思いをかたちにします

- ・『利用者一人ひとりの自分らしい暮らしを支えるための支援のあり方を検討します。』
- ・『利用者の視点から福祉制度のあり方を検討します。』
- ・『支援スタッフひとりひとりの情報共有を図ります。』

日々、利用者の支援にあたっている支援スタッフが集まり、学習会や研修会を通じて支援のあり方への考えを深め、利用者の自己実現を目指します。そして利用者が心地よく、彩りのある生活が送れるような支援を続けるために活動をしていきます。

また、提供しているサービスの質を維持し、より高めていくことができるように、スタッフの役割についても考えていきます。

支援スタッフ部会の活動を通して、「私たちは今何をすべきか？今後どうあるべきか？」を問いかけながら、情熱と使命感を胸に、利用者支援にあたっていきたくと考えています。

◎刻々と変化する福祉情勢や日々の支援に必要な知識、疑問について、一緒に考え学びます

来年30年度には、様々な制度の経過措置期間が終了、見直しが予定されています。そんな刻々と変化していく福祉情勢の中、今年度は、「振り返ろう！考えよう！私達の支援！」と題して、一年を通して学び考えたいと思います。日々、現場で利用者の方々と相対している支援スタッフが、支援の中で生まれる疑問や問題など立ちふさがる様々な壁に、どう対処していけばよいのかについて考えます。自分自身の、他支援スタッフのこの支援どうなの？他施設ではどのような支援をしているの？大変なのは私だけ？等、一人想いを巡らせているスタッフも少なくないのではないのでしょうか。そんな時、一人で思い悩んでいても何も解決出来ません。自施設ではちょっと確認しにくい、でも分からない。そんな日々の疑問や問題、モヤモヤを支援スタッフ部会で解決出来たらと考えています。様々な人の意見や考えを聞き、現場スタッフとして意識や考え方を変えていかななくてはならない事、また変えてはいけない事もあると思います。様々な変化に伴い、今後現場では何を求められていくのか、自分自身の支援を見つめ直し、現場スタッフとしてのあるべき姿を問いかけていきたくと思います。

2. 支援スタッフ部会の具体的な活動について

(1) 情報提供の場

東京都発達障害支援協会及び日本知的福祉協会から提供される情報を共有化し、理解を深めて現場で活かせるようにします。また、通常の活動の案内に加え、研修案内や各施設からの情報(行事案内など)を部会に登録して下さった支援スタッフにメールで配信します。

(2) 情報交換の場

日々の支援の中で疑問に感じている事を、部会の出席者間で意見交換します。誰でもが気軽に参加できる雰囲気大切にしながら、生活に密着した事柄や制度に至るまで、幅広い視野からの意見や情報交換ができる場とします。

(3) 学習会・自主学習会 見学会

「振り返ろう！考えよう！私達の支援！」というテーマで、様々な支援の場面で生まれる疑問や

問題について考え意見交換をすることで、日々のモヤモヤを解消し、明日の支援への活力としていければと考えています。また体制や制度が変わっても私たちが大切にすべき変わらない事を再認識し、それを実践している施設の見学も実施したいと思います。

(4) 自主研修会を企画

利用者支援に関して、現場スタッフに必要な情報が得られるよう、学ぶ機会を作ります。テーマを設定し、外部講師を招いて講演会を企画します。講演会終了後には、疑問点や不明な点、感想等、振り返りの機会を設け、自己完結で終わらない研修を実践しています。

運営会 部会の運営・企画について話し合い、より良い支援スタッフ部会を作り上げます。

3. 参加者について

(1) 東京都発達障害支援協会加盟施設の支援スタッフ

(2) その他、支援スタッフ部会の活動に関心のある方

支援者としての質を高めたい人、他施設の支援の良い所を吸収し、自施設に広めたい人、支援についてじっくり語り合いたい人…など、様々な思いや考えを持った人たちが集まれば、個々人の抱える問題を解くためのヒントや新たな発見、気づきに出会えます。多くの方の参加をお待ちしています。

4. 支援スタッフ部会の開催について

(1) 開催日について

部会は原則的に、月に1回開催予定となります。学習会は基本第3金曜日夕方以降に開催し、開催会場は運営委員の所属する施設での持ち回りとします。

(2) 年間予定

実施月	場 所	講演内容ほか	講 師	備 考
①4月21日	【運営会】 支援協会事務局	事業報告・事業計画作成		
②5月24日	【支援協会総会】 滝乃川学園			
③5月19日	【情報交換会】 支援協会事務局	今年度の活動概要説明		初顔合わせ
④6月17日	【見学会・講演会】		調整中	
⑤ 7月	【自主学習会】 支援協会事務局	講演会を受けて		
⑥ 8月	【見学会・講演会】	検討中	調整中	
⑦ 9月	【自主学習会】 支援協会事務局	講演会を受けて		
⑧ 10月	【施設見学会】 他県施設見学	施設見学		
⑨ 11月	【ケース検討会①】 支援協会事務局	ケース検討①		
⑩ 12月	【ケース検討会②】 支援協会事務局	ケース検討②		
⑪ 1月	【講演会】 会場未定	ケース検討を終えて	支援協会	現在調整中
⑫2月17日	【自主学習会】 支援協会事務局	講演会を受けて		
⑬3月17日	【運営会】 支援協会事務局	29年度総括		

特定非営利活動法人東京都発達障害支援協会
平成29年度一般会計予算
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

収入の部

(単位:円)

大科目	中科目	平成29年度予算額	平成28年度予算額	増減	摘要
会費収入		7,070,000	6,952,000	118,000	
	本部会員費	5,957,000	5,851,000	106,000	169施設分
	関東会員費	168,000	166,000	2,000	168×1,000円(1施設対象外)
	東京会員費	945,000	935,000	10,000	正会員161団体、準会員8団体、賛助会員4団体
還付金	本部還付金	100,000	100,000	0	日本知的障害者福祉協会助成金
研修参加費	研修参加費	250,000	250,000	0	研修会参加費
雑収入	雑収入	150,000	150,000	0	利息収入・AIU集金事務費
繰越金	前期繰越金	144,011	61,837	82,174	
収入合計		7,714,011	7,513,837	200,174	

支出の部

大科目	中科目	平成29年度予算額	平成28年度予算額	増減	摘要
会費		6,125,000	6,017,000	108,000	
	本部会員費	5,957,000	5,851,000	106,000	169施設
	関東会員費	168,000	166,000	2,000	168×1,000円(1施設対象外)
事務費		1,238,000	1,189,800	48,200	
	委託費	760,000	758,800	1,200	東京サポート協会への委託金6万/月、事務所更新料
	会議費	20,000	50,000	△30,000	会場費等
	旅費交通費	60,000	60,000	0	役員会交通費等
	消耗品費	60,000	40,000	20,000	研修会資料作成費用等
	印刷費	60,000	60,000	0	封筒作成代等
	通信運搬費	150,000	100,000	50,000	メール便、電話料金等
	支払手数料	10,000	10,000	0	振込料等
	慶弔費	50,000	50,000	0	関係団体慶弔費用
	保険料	48,000	41,000	7,000	事務所保険料
	器具什器	10,000	10,000	0	
雑費	10,000	10,000	0		
事業費		255,000	255,000	0	
	研修費	200,000	200,000	0	研修会等活動費(東京大集会含む)
	広告費	55,000	55,000	0	HP維持費等
予備費	予備費	96,011	52,037	43,974	
繰越金	次期繰越金			0	
支出合計		7,714,011	7,513,837	200,174	

平成29年度特別会計予算

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

収入の部

(単位:円)

科目	平成29年度予算額	平成28年度予算額	増減	備考
雑収入	5,000	5,000	0	預金利息等
前期繰越金	25,249,038	25,331,852	△82,814	
収入合計	25,254,038	25,336,852	△82,814	

支出の部

科目	平成29年度予算額	平成28年度予算額	増減	備考
関プロ大会費	1,000,000	1,000,000	0	関東地区知的障害関係施設種別代表者会議東京大会費用
事務運営費	1,500,000	0	1,500,000	(一社)東京都知的障害児者生活サポート協会への拠出金
雑費	10,000	0	10,000	
予備費	44,038	36,852	7,186	
次期繰越金	22,700,000	24,300,000	△1,600,000	
支出合計	25,254,038	25,336,852	△82,814	